

# アジア・ゲートウェイ構想の基本的考え方(ポイント)

## 現状認識: 今、日本に何が求められているか

- 「世界の成長センター」となったアジアが、今後とも世界に開かれた地域として発展していくことが、世界にとっても日本にとっても重要。
- 人口減少を迎えた日本にとって、国内を更にオープンにし、アジアや世界の活力を取り込まなければ、安定した経済成長は困難。
- 日本は未だに「閉鎖的」というイメージが強い。オープンな経済社会を構築するとともに、日本の魅力をアピールすることが必要。
- アジアの人たちとの相互理解・相互信頼の関係を構築していくことが、日本を含めたアジアの安定と繁栄にとって大きな意義。

## 構想の目的

1. アジアの成長と活力を日本に取り込み、新たな「創造と成長」を実現する
2. アジアの発展と地域秩序に責任ある役割を果たす
3. 魅力があり、信頼され、尊敬される「美しい国」を創る

## 国外に発信する3つの基本理念

1. 開放的で魅力ある日本を創る  
～ アジアや世界の人々が「訪れたい、学びたい、働きたい、住みたい」と思う国に
2. 開かれたアジアを共に創る  
～ 経済を中核とした開放的な地域秩序を維持・深化
3. 互いを尊重し、共に生きる  
～ 多様性を前提に相互理解・相互信頼の関係を構築

## 7つの重点政策

### 1. 人流・物流ビッグバン

利用者の視点に立った航空・港湾・物流改革

### 2. 国際人材育成・受入戦略

世界で活躍できる人材の育成と海外人材受入・育成の戦略的推進

### 3. 日本・アジアの金融資本市場機能強化

日本の国際金融センター化とアジアの金融資本市場の育成

### 4. 「国内市場型」産業の競争力強化

グローバル化等に対応した「攻め」の農業・サービス業改革

### 5. アジアの活力を取り込む地域戦略

官民一体となって、直接アジアと繋がることにより、魅力と活力ある地域を創る

### 6. 日本の魅力の向上・発信

「美しい国、日本」、知的創造力に富んだ「クリエイティブ・ジャパン」を創り、世界に発信

### 7. アジアの共通発展基盤の整備

世界の成長を支える「開かれたアジア」の維持・発展